

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和4年度学校評価 計画

学校名	小城市立三里小学校		達成度（評価） A：十分達成できている B：おおむね達成できている C：やや不十分である D：不十分である						
1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・達成度は全てにおいて十分達成の数値を示した。チーム一丸となって、日頃からの取り組みの成果だと考える。 ・特別支援学級の児童が増加傾向にあるため、コーディネーターの育成や校内体制作りを急ぐ必要がある。 ・「地域との連携」について、地域の実態の変化や働き方改革の視点を含めて、各種団体との協議を進め、改善を図っていく必要がある。 								
2 学校教育目標	ふれあい チャレンジ きらりかがやく 三里の子の育成 ～全ては目の前の子供たちのために～								
3 本年度の重点目標	(1) 確かな学力の定着と指導力の向上 (2) 人間性豊かな心の育成 (3) 「志を高める教育」の深化								
4 重点取組内容・成果指標			中間評価	5 最終評価	主な担当者				
(1) 共通評価項目									
●学力の向上 ●心の教育 ●健康・体つくり ●業務改善・教職員の働き方改革の推進	重点取組		具体的な取組	中間評価		最終評価	学校関係者評価		
	評価項目	取組内容		達成度（評価）		進捗状況と見通し	達成度（評価）	実施結果	評価
	●全職員による共通理解と共通実践 ○国語科「読むこと」の指導を中心とした授業研究を通して、「自分の考えを自分のことばで進んで表現する力」を育む。	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上 ○学習等で自分の思いや考え方を言葉や文章で表現することができるようになった児童85%以上をめざす。							・学力向上対策コーディネーター(伊賀屋) ・研究主任(妹尾)
	●児童生徒が、自他の命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○継割り班活動を通して、班の仲間のよさを見付け、協力して活動できている児童90%以上をめざす。							・学力向上対策コーディネーター(伊賀屋) ・研究主任(妹尾)
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実 ○児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動	○三里小「いじめゼロ宣言」を守って生活している児童を90%以上にする。 ○心のアンケートの実施率を100%とする。							特活部担当(福岡) 各学年主任
●「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」 ○たくましい体づくりの推進	○「朝食早起き朝ご飯」朝食喫食率95%以上をめざす。 ○継続的な体作りを推進し、やり遂げる児童を90%以上にする。						人権・同和教育担当者(黒木) 教育相談(岩崎) 道徳教育推進員(川浪) 各学年主任		
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減 ○ICT利活用、行事、会議の更なる厳選	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。 ○会議の時間を1割削減(例:100分→90分)					給食担当(川浪、岩崎)		
(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目						主な担当者			
○開かれた学校づくり	重点取組		具体的な取組	中間評価	最終評価		学校関係者評価		
	評価項目	重点取組内容		達成度（評価）	進捗状況と見通し		達成度（評価）	実施結果	評価
○保護者や地域に信頼される学校づくり(教育効果を高める連携)	○学校の様子が分かるような情報が発信されていると答える率90%以上をめざす。 ○保護者や地域の方と連携・協力しながら、活動できていると答える率90%以上をめざす。							管理職	
●…県共通 ○…学校独自 ○…志を高める教育									
5 総合評価・次年度への展望									